図/書/館/だ/よ/り

子どもの本棚

子どもたちに勧めたい本をご紹介します。 本選びの参考になさってください。

『たいせつなこと』

作 マーガレット・ワイズ・ブラウン 絵 レナード・ワイスガード 訳 うちだややこ

スプーンは食べるときに使うもの。でもスプーンがたいせつなのは、それを使うと上手に食べられるということ…。人によって好みも様々で、デザインが凝っているものが好きな人もいますし、大きさにこだわって自分の口にちょうどいい大きさのものを愛用している人もいるでしょう。けれどもスプーンにとって最もたいせつなことは「それを使うと上手に食べられるということ」。

この絵本では、このような具合に、身の回りにある日用品や、雪、雨、風といったひとつひとつのものについて、そのモノがそのモノであるためにたいせつなことは何かをずばっと言い当て、「なるほど」と私たちを納得させてくれます。そのものにとって一番「たいせつなこと」を丁寧に確認し、語りかけてくれるのです。ひなぎくはしろい、あめにうるおす、くさはみどり…。そして最後の最後に、ものでも小動物でもない、この絵本の読者「あなた」が題材になるのです。

あなたはあなた。たいせつなのはあなたがあな

たであること。それから、あなたにとって、たいせつなのはなんですか?という作者のメッセージが伝わってきます。

アメリカで出版されて以来、 読みつがれてきた絵本です。 「たいせつなこと|とはなにか

を、やさしく詩的な文章で語りかけます。シンプルですが、とても温かくて、さり気なくごく自然に心の中に入ってきます。最初は何の変哲もない前おきがあって、最後のページで愛に包み込まれるような幸せが心の中を満たして広がってきます。物語絵本という形態ではなく、直接作者の優しいメッセージを伝えている絵本です。小さな子どもはもちろん、大人の方でも心が温まるゆっくりとながめていたくなる優しい穏やかな絵本です。

アメリカで多くの人に読み継がれてきたロングセラーの名作です。

Peek a Boo

~ あかちゃんとおかあさんの絵本の時間 ~

3月20日(火)10:30~11:00

☆毎月第3火曜日☆

乳幼児と保護者を対象に、1F絵本コーナーで手遊びや読みきかせをしています。どなたでもお気軽においでください。

くつしたのあな ~おはなし会を開いています~ 3月17日(土) 14:30~15:00

5、6歳から小学生のみなさんのためのおはなし会です。ストーリーテリングや絵本の読みきかせをしています。是非、遊びにきてください。

読み聞かせボランティア養成講座を開講中

学校や保育園、幼稚園などで子どもたちに本の読みきかせ活動をされている方、又はやってみたいとお考えの方を対象にこの講座は行っており、読者普及活動の輪を広げることを目的としています。

講座の内容は絵本の選び方や基準、読み方などを実践しながら進めています。また、創作絵本と昔話のような語り継がれたお話の絵本の違い、絵本の知識も学ぶ機会になっています。

参加されている方は、めったに聞くことのできない内容に興味を持つだけでなく、仲間とのつながりになることに喜びを感じ合っているようです。

日 時 3月2日(金)10:00~12:00

会場 図書館2F多目的ホール

講 師 青山 章子さん (つくし文庫)

開館時間	本 館	9:30~18:00
	枝川分室	9.30/10.00
休館日	本館	毎週月曜日·祝日 館内整理日(30日金曜日)
	枝川分室	月・水・金・日・祝日
電話番号	本 館	a 850-4360
	枝川分室	■ 850-4350

http://inolib.town.ino.kochi.jp

3月の展示

- ・グリム童話を旅して
- ・画家 赤羽末吉

-その風格ある昔話たち-

・「芋たこなんきん」でおなじみの 田辺聖子さんコーナー